

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 総務事務センター

担当名: 財務・旅費・文書管理システム担当

内線: 2378

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B8	A I による総務事務センター業務高度化事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	総務事務集中管理費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし				宣言項目			
1 事業概要 業務システム（文書管理システム、財務会計システム、旅費システム）及び総務事務システムは県の業務の基幹のシステムである。 当該システムを効率的かつ高度に運用するためA I等の技術を活用する。 契約差金による減額 (1) A Iによる総務事務センター業務高度化事業費 △862千円				5 事業説明 (1) 事業内容 問合せ自動応答システムの運用・保守 3,181千円 QAデータメンテナンス業務 3,181千円 (2) 事業計画 ア AIシステムによる問合せ対応 イ 庁内各課に対してA Iの効果的な管理・育成手法を支援 (3) 事業効果 職員の利便性の向上と業務の効率化・高度化及びAIの導入及び活用ノウハウの取得 (4) 県民、民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 AIによるワンストップ行政案内サービスの実現（情報システム課のAI事業との連携） (5) 補正予算の概要 問合せ自動応答システムに係るQA等データメンテナンスの契約差金による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 包括算定経費（細目）企画費 (細節) 情報管理等費 (積算内容) 電子計算機による情報処理、運用等										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△862							△862	3,181	
現計額	4,043							4,043		